

V 技術委員会事業報告

1. 概要

(1) 技能検定委員会との情報交換

技能検定委員会と技術委員会の役割分担を明確にした結果、技術委員会では、技能検定対応講習会を密度の高い講習内容にすべく、講師会等で講習内容を検討してきた。各支部で開催した講習会から提起された問題点・課題、及び技能検定委員会から提起された課題・問題点等の情報を共有し協議した。

(2) 技能検定試験対応講習会

技術委員会はこれまで一貫して、ばね技能者向けの人材育成事業を軸に諸活動を実施してきており、その中心となるのは金属ばね製造技能士の育成強化である。

技能検定委員会との協議内容を盛り込む等の改善を行いながら、技能検定試験の合格支援教育を実施しており、成果も上がっている。

令和元年度の技能検定試験は全国で540名が受検し、260名の技能士が誕生した。

初回の昭和60年からの技能士累計取得者は6,956名となった。

(3) 優良ばね製造技能者表彰

技能検定試験合格発表後、各社から推薦を受けた。

	プラチナ賞	金賞	銀賞	合計
東部支部	1	7	14	22
中部支部	2	1	3	6
西部支部	12	25	15	52
合計	15	33	32	80

本年度も昨年同様の「プラチナ賞6名以上、金賞15名以上、銀賞30名以上」の目標を掲げ活動を推進した。

(4) ばね技術講習会

ばね設計技術の向上のため、ばね技術講習会を各支部で実施している。

支部ごとにそれぞれのニーズも考慮したテーマを設定して取り組み、ばねの基礎技術、中級設計技術、熱処理、品質管理などの講習会を開催した。

(5) 日本ばね学会への委託テーマ

ばねの破面解析事例(ばね学会が、研究委員会を立ち上げ活動)を集約及び整理を実施。

2. 技術委員会等開催実績

会議	日程・開催場所	議案等
第1回委員会	2019年7月31日 日本ばね工業会(神田会議室)	1.ばねハンドブック誤記訂正について 東部支部の読み合わせ会の成果報告。 今後の対応:2019年度は、150冊増刷他を議論 2.ばね技術(初級、中級)講座についてディスカッションを行った。
第2回委員会	2020年2月7日 東京(サニー会議室)	1.ばねハンドブック第2版の見直し 誤記訂正ヶ所の具体的な訂正方法の論議 ※ハンドブック全頁についてWORDデータかPDFの層別を実施

会議	日程・開催場所	議案等
学会・工業会 技術連絡会	2020年2月7日 東京(サニー会議室)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 前回議事録確認 2. 学会：委員会活動報告 3. 工業会：技術委員会・技能検定委員会・標準化委員会の活動報告 4. 2020年度の学会・工業会の積極的な交流を確認